

熊野古道紀伊路第 8 弾 (JR 湯浅駅～鹿ヶ瀬峠～JR 紀伊内原駅)

山行日 : 2021年1月5日 (くもり)

メンバー : do-yan

コース : JR 和歌山 6:54→7:47JR 湯浅駅→8:15 久米崎王子→8:50 津兼王子→9:15 河瀬王子
→10:00 大峠→10:10 小峠→10:50 沓掛王子→11:45 内ノ畑王子→12:15 高家王子
→13:00 紀伊内原駅→14:10JR 和歌山駅

新年おめでとうございます。コロナ禍で山行もままならない中、一人熊野古道紀伊路歩きに行ってきました。

今回第 8 弾として JR 湯浅駅から JR 紀伊内原駅まで歩いてきました、紀伊路の中では難所といわれるコースです、鹿ヶ瀬峠越えや古道最長の石畳道がある。

今回ビデオカメラを回していたので写真を撮っていないので画像での説明はありません。

JR 湯浅駅を出て JR のガード下をくぐり 10 分ほど進むと国道沿いから少し上がったところに久米崎王子を見つけた、誰も整備をしないのでしょう碑の周りは雑草だらけでした。広川沿いを進み阪和自動車道のすぐそばに津兼王子 (井関王子) があります、この辺りは道標も多くて道を間違えることもありません。国道に沿って進み河瀬橋を渡るとすぐに河瀬王子跡に到着。ここから本日のメインイベント鹿ヶ瀬峠への山道に入っていきます、途中に東の馬留王子跡があり汗をかきながら舗装された山道を登って行くと大峠の広場に着きます。ここから暗い山の中を下って行くのですがひとりで歩くには少し不安です道脇の馬頭観音を過ぎると小峠に出る。

この先から熊野古道最長の石畳道が始まる。石畳道を下りきると金魚茶屋跡、沓掛王子跡へとつづきます。

この辺りから新しくできた道と古道とを交互に歩き、黒竹の里として知られる原谷の里に出る。ここには西の馬留王子あとがありその先の「なめら橋」を渡りかわぞいの道を進んで行くと内ノ畑王子を見つける。この先少し進むと高家王子にたどり着きます。

ここから 30 分ほど歩くと紀伊内原駅に到着です、今回はここまで次回は第 9 弾

